

第32期 決算公告

千葉県野田市船形 1830  
株式会社 R & W  
代表取締役 新井 栄一

貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,066,803	流動負債	1,160,968
現金及び預金	1,177,814	買掛金	157,825
売掛金	4,183	未払金	689,181
商品	369,356	未払法人税等	167,671
貯蔵品	772	預り金	1,370
未収入金	359,852	賞与引当金	82,033
前払費用	75,184	その他	62,884
繰延税金資産	56,221		
その他	24,950	固定負債	134,665
貸倒引当金	△1,533	長期未払金	18,165
		預り保証金	116,500
固定資産	258,677		
有形固定資産	133,396	負債合計	1,295,633
建物	93,278	(純資産の部)	
構築物	26,838	株主資本	1,029,847
機械装置	135	資本金	63,028
車両運搬具	4,515	資本剰余金	23,028
器具及び備品	8,629	資本準備金	23,028
		利益剰余金	943,791
無形固定資産	8,363	その他の利益剰余金	531,540
ソフトウェア	5,535	繰越利益剰余金	943,791
その他	2,827	(当期純利益)	(412,250)
投資その他の資産	116,918		
長期貸付金	15,996		
繰延税金資産	9,417		
その他	92,875	純資産合計	1,029,847
	△1,370		
貸倒引当金			
資産合計	2,325,480	負債及び純資産合計	2,325,480

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産の評価基準および評価方法

商品および貯蔵品

個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。

無形固定資産(ソフトウェア)

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、以下の方法により計上しております。

一般債権

貸倒実績率法

貸倒懸念債権および破産更生債権等

財務内容評価法

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式を採用しております。